

聖母の小さな学校 通信

第96号
2014年
7月18日発行
聖母の小さな学校

1学期が終わりました。とてもよく頑張りました！

暑い夏がやってきました。太陽は生命を育み、私たちもその恵みを受け、心も身体も「これでいいんだ！がんばるぞ！」という力をもらいます。

さて、今日で1学期が終わります。聖母の小さな学校ではこの1学期、4名の生徒が通学し、5名の生徒の相談を受け、支援してきました。生徒のうちの1人は西舞鶴高校の通信制に籍を置き、その学びが定着するように導いてきました。レポートの提出やスクーリングへの出席などができるようになり、考査を受けております。他の1人は、東舞鶴高校浮島分校に通っております。新しい社会での学びに目途が付きそうです。

4名の生徒が今学期に意識してきたことは、①いやなことから逃げないこと ②聖母の小さな学校を休まないこと ③人から尋ねられたことには、はっきり答えること ④親と良く話すこと など、たくさんありました。自分の思いや考えから自分の言葉にしたことを意識してきました。そして、今、自分を振り返ってみると、前よりしゃべれるようになった、とか、人の視線が気にならなくなったとか、前より少し話せるようになって、気持ちやすっきりするようになったとか、人の中でも安心して居られる、家で手伝うようになった、「聖母」の宿題を毎日するようになった、「聖母」に通い始めて、自分と同じように悩んでいる人がいることがわかった、など、それぞれ自分の成長の足場を持つことができるようになりました。これは、生活の自立、精神的な自立に向かうための基礎力となります。夏休みのサマーキャンプ、登校日などを有意義に過ごしながらか、中学4年生（過年度生）は高校オープンスクールなどに参加し、志望校を決めなければなりません。しかし、これも学校へ向かう力を育ててこそかなうことです。基本を忘れず、生徒・保護者と共に、不登校を生き抜きたいと思ひます。

1学期も多くの先生方にお世話になりました本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

<お世話になった先生方>

陶 芸	： 佐織 保男	先生
華 道	： 青木 妙子	先生
華 道	： 山中 知昌	先生
体 育	： 松岡 信次	先生（舞鶴市立城南中学校）
中国語	： 崔 銘哲	先生（舞鶴市国際交流員）